

目標達成計画

作成日: 令和 5年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	利用者様の思いや意向の把握に努めているが、さらに良質なケアを提供できるよう、職員への認知症ケア研修等を行い、理解を深める必要がある。	全職員がグループホーム入居者の思いや意向を汲み取ることが出来るよう、定期的に認知症研修を実施し、知識・理解を深めた上で支援に反映させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する内部研修を年2回実施し、研修後に各職員に効果確認し、理解度をはかる。 ・職員会議において、入居者のニーズについて各職員間で情報共有し、支援に反映させる。その結果をモニタリング等にて確認する。 	12ヶ月
2	15	ご飯のみならず、事務所で利用者の意向に沿った献立を作成し、職員と共に利用者が役割を持ち、手作りの食事が調理できる環境を整備する必要がある。	・入居者と1日1回食事作りを行うことができ、認知症状の改善につなげることが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者と献立を考え、調理、喫食、片付けまでの一連の工程を職員とともに行う。 ・食事作り語、利用者へ満足度調査を行い、次回に反映させる。 ・手作りおやつレクリエーションを計画し、実践する。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月